

議会報告会報告書(第1班)

開催日時	平成28年5月18日(水) 19時00分～20時30分		
開催場所	上米内地区振興センター		
出席議員	天沼 久純	伊達 康子	中村 一
	遠藤 政幸	浅沼 克人	鈴木 一夫
	神部 伸也	村上 貢一	中野 幸之助
	代表者 天沼 久純		司会者 伊達 康子
	挨拶 菊田 隆 議長		報告者 天沼 久純
参加人数	12人		
内 容	<p>(質問)</p> <p>質問：ごみ処理の広域化基本構想では、ゴミ処理施設を1ヶ所に集約することで検討されているが、クリーンセンター建設時に地元住民と交わした覚書の内容に反するものではないか。</p> <p>回答：クリーンセンター建設から現在まで地元の皆さんにご協力をいただいた。議会でも議論されてきた。市民一人ひとりが市全体の課題と受け止め議論していく必要がある。</p> <p>質問：空き家の調査を行ったが、今後どのように取り組んでいくのか。また、地区に危険な状態の空き家があるがどうしたらよいか。</p> <p>回答：条例の制定等で対策をしてきており、危険な状態にあるものは、特定空き家として指導などの対応をしていく。ご相談の空き家については、後ほど対象箇所を伺い対応する。</p>		



質問：大平のカキツバタ群落があるが、看板が雑草によって見えにくくなっている。また、群落に葎が増えてきており、カキツバタが負けてしまうのではないかと危惧している。対策をすべきではないか。

回答：状況については担当部署に伝える。市の財産でありどう残してどう活用できるか検討していく。

質問：ごみ処理広域化計画の建設候補地の選定方法などについて、3月定例会でどのような議論があったのか。

回答：後日回答する。

(意見・要望等)

- ・水道橋の下に止め(堰)があるが、魚道が機能しておらず、サケの遡上の妨げになっている。整備してほしい。
- ・盛岡市が実施した憲法記念講演会に参加したが、講師の選定にあたり、思想的な課題を感じた。参加者がバランスのとれた判断ができるような講師を選定すべき。
- ・三つの小学校で水泳を教えているが、プールに補修を要するところがある。ケガにつながる懸念もあることから、早急に修理してほしい。
- ・中津川でオオハンゴンソウが繁殖し在来の勿忘草が絶滅の危機にある。国交省にも協力を受けながら取り組みをしてきているが、市としても取り組みをしてほしい。
- ・中津川は観光の拠点であり、随所に歌碑などがあり散策に適した環境にある。看板の設置など認知度を高める取り組みが必要である。
- ・中津川という素晴らしい観光資源を活かし、盛岡の観光の強みや魅力を増してほしい。
- ・県道36号線から松木平地区につながる踏切があるが、狭くて大型車両の通行ができない。以前大型の消防車が通行できず遠回りした経緯もあり対策を講じてほしい。
- ・上米内地区振興センターのトイレは、汚水が地下に浸透しているのではないかと危惧している。水洗化を図るなどの対策をしてほしい。
- ・子どもの医療費について、一部負担はあるが小学校6年生まで窓口負担をなくしたことに感謝する。さらに、一部負担をなくすことと、中学生までの無料化拡大を要望する。

盛岡市議会議長 様

平成28年5月25日

上記のとおり報告します。

代表者 天沼 久純

議会報告会報告書(第2班)

開催日時	平成 28 年 5 月 19 日 (木) 19 時 00 分～20 時 30 分		
開催場所	つなぎ地区活動センター		
出席議員	高橋 和夫	竹田 浩久	千葉 伸行
	鈴木 努	竹花 せい子	村田 芳三
	守谷 祐志		
	代表者 高橋 重幸		司会者 櫻 裕子
	挨拶 菊田 隆 議長		報告者 高橋 重幸
参加人数	18 人		
内 容	<p>(質問)</p> <p>質問：ふるさと納税で市に入っている金額と、他都市に出ている金額は。返礼品を行う場合、どのようなものとなるか。東北県庁所在市の実績の比較は。</p> <p>回答：ふるさと納税制度は平成 20 年度から実施しており、平成 26 年度の実績額は 36 件で 372 万円であった。平成 28 年 9 月から返礼品の提供を行うこととしており、地域の物産品を中心につなぎ温泉宿泊券等も検討中である。他都市に出ている金額と東北県庁所在市の比較については後日回答する。</p> <p>質問：盛岡ブランドとはどのようなものか。盛岡弁など無形物は対象となるのか。</p> <p>回答：盛岡特産品ブランド認証制度では、申請を受けて認証されるもので、盛岡三大麺や南部鉄器等の特産品が対象であり、無形物は対象とはならない。</p>		



	<p>質問：議案 49 号のあっせんの申立ての内容は。外国人観光客誘客に対する取り組みは。</p> <p>回答：東京電力に対する放射線影響対策に要した費用の賠償請求を ADR センターに対してあっせんの申立てを行った。前回の和解提示額の割合は 36.6%で、全国ほぼ同様の割合となっている。風評被害額は入っていない。誘客への取り組みについては、台湾のイベントに盛岡山車の派遣によって盛岡を PR する案や、タイにも PR 活動を行う予定である。</p> <p>質問：外国人観光客数の市としての目標と、目標達成に向けた観光対策は。</p> <p>回答：県内外広域で連携して観光振興策を提案している。盛岡駅北口に観光案内所を再設置することや、外国人観光客向けに案内板やガイドブックの多言語化を検討している。また、英語教育の充実や、台湾等外国との交流を推進していく。</p>
	<p>(意見・要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体に向けて道路補修整備を早急に実施していただきたい。つなぎ多目的運動場の水道整備の実現をお願いしたい。つなぎ小中学校の存続と、つなぎ老人憩いの家の存続をお願いしたい。 ・つなぎスポーツ研修センターの趣旨をふまえ、管理運営の努力を理解し、存続のための支援をお願いしたい。 ・行政側は温泉地での会議・宿泊を避けているようだが、議員の皆さんで「つなぎ温泉を応援する会」をつくり、行政側の利用を促進もしくは議員だけでも利用促進して欲しい。

盛岡市議会議長 様

平成 28 年 5 月 30 日

上記のとおり報告します。

代表者 高橋 重幸

議会報告会報告書(第3班)

開催日時	平成 28 年 5 月 20 日 (金) 19 時 00 分～20 時 30 分		
開催場所	岩洞活性化センター		
出席議員	田山 俊悦	工藤 由春	熊谷 喜美男
	大畑 正二	宮川 寿	中村 亨
	小林 正信	鈴木 礼子	鈴木 俊祐
	代表者 鈴木 礼子		司会者 工藤 由春・田山 俊悦
	挨拶 菊田 隆 議長		報告者 鈴木 礼子
参加人数	45 人		
内 容	<p>(質問) 質問：議長，副議長が2年交代だが見直しの検討はないのか。 回答：2年交代制で5代目だが今後見直しはあり得る。</p> <p>質問：報告の内容がよく理解できず質問ができない。もっとわかりやすくできないのか。 回答：報告会のあり方はそのつど改善しており意見を寄せてほしい。</p> <p>質問：辺地総合整備計画の道路整備計画や日ノ戸地区の計画内容は。 回答：平成28年～32年の計画期間で実施される計画の内容を説明。</p> <p>質問：少子高齢化対策は。 回答：地域のサービスの平均化。子育てしやすい環境整備の一環として今年度から子どもの医療費助成制度の対象年齢を小学校卒業まで拡充したこと。若い人たちが安心して働ける環境の整備も必要。</p> <p>質問：保育所の充足率と待機児童対策は。 回答：28年4月時は待機児童ゼロとなり充足率は100%近くになっているが，通年では待機児童が出て対策が急がれる。隠れ待機児童問題などについて報告。</p>		

質問：放課後の子どもの居場所確保は。

回答：子ども・子育て支援新制度により5年以内に解決が図られることになっているが、児童数が増加傾向にある盛南、都南地区は緊急の対策が求められている。



(意見・要望等)

- ・玉山地区は合併後10年経過するが、お金(税金)の使い方が地域の望むような使われ方となっているのか。実態とかけはなれているのではないのか。地域住民の要望をよく聞いて対応してほしい。
- ・玉山区地域協議会に、議員も参加するなど玉山地区の課題については一緒に考えてほしい。同様に若い世代(40~50代)の参加を促すべきではないのか。


盛岡市議会議長 様

平成28年5月27日

上記のとおり報告します。

代表者 鈴木 礼子

議会報告会報告書(第4班)

開催日時	平成 28 年 5 月 19 日 (木) 19 時 00 分～20 時 30 分		
開催場所	北厨川老人福祉センター		
出席議員	池野 直友	工藤 健一	佐藤 栄一
	兼平 孝信	庄子 春治	藤澤 由蔵
	伊勢 志穂	細川 光正	後藤 百合子
	代表者 兼平 孝信		司会者 池野 直友・工藤 健一
	挨拶 豊村徹也 副議長		報告者 兼平 孝信
参加人数	11 人		
内 容	<p>(質問)</p> <p>質問：市内各地域で議会報告会を行っているがどのような質問が出ているのか。議会改革の一環として議会報告会を行っているが、これまでどのような改善をしてきたか。</p> <p>回答：定例会（3月，9月）の審議内容を中心に活動報告を行ってきた。もっと地域などの課題についても触れてほしいとの要望も度々ある。地域課題や市政に対する要望も聞くことにしている。報告会は当初より説明時間を短縮し，参加者からの質問や意見交換の時間を増やすなどの改善を行ってきた。</p> <p>質問：昔は岩手山がきれいに見えるところが市内随所にあった。最近では市内に高層ビルなどができて岩手山が見えなくなっている。岩手山の眺望を確保する景観を守ってほしい。きれいな景観を市民が共有できる規則を作ってほしい。建物の高さを制限するなどの方策をとるべきではないか。岩山に登らなければ岩手山を見ることができない盛岡ではだめだ。</p>		
			

回答：規制を含む景観条例の改正について、本会議の場でも審議してきた。今後も市民と市議会で連携・協力して取り組んでいきたい。
盛岡市の景観行政は当初「ガイドライン」によって行われてきた。
※（加筆説明）盛岡市景観条例は平成21年3月に制定され、平成24年3月には一部改正されている。高さ制限等の規制は、景観計画を策定して行っている。

質問：最初の議会活動等の説明が早く、言っていることが分からない。もう少し分かりやすく説明して欲しい。

回答：今後気をつけて説明していく。

質問：説明している議員名がよく分からないので、議員の出席者名簿も資料に付けて欲しい。

回答：今後そのように対応するようにしたい。

質問：まちづくりに疑問を感じる。まちづくりの方向性はどのようになっているのか。もっと古い町並みを残したまちづくりをするべきではなかったか。盛岡駅西口方面は都市化してきているが、既存市街地は廃れて来ていると感じる。盛岡ならではの資産を有効に使ってのまちづくりが必要ではないか。

回答：懸念されていることはその通りである。道路計画等は大幅な見直しも行われてきたが、既存市街地と盛南地区などの新市街地との調和のとれたまちづくりが必要である。

（意見）

- ・議会報告会について、議員が地域に来ることに意義があり、議員の手作りで行っていることに感心した。
- ・岩手医大移転後の跡地利用を真剣に考えるべきである。
- ・バスセンター廃止の問題については、公共交通におけるセンター機能の必要性や地域の中での役割など今後の必要性を含め検討するべきではないか。市が具体案を示し協議していくべきであり、その過程で市民の声をどれだけ入れることができるかが重要である。
- ・鉤屋町地域はきれいに整備されてきているが、他の地域からのアクセスが悪い。道路計画は変更されたが、新たなアクセス方法を検討すべきである。

盛岡市議会議長 様

平成28年5月30日

上記のとおり報告します。

代表者 兼平 孝信